サマーセミナー2022 ワードテンプレート (タイトル)

－(サブタイトル)－

画像 花子† 応用 太郎‡ 技術 次郎‡

†賢人大学工学部 〒105-0123 東京都港区山田1-2-3  
‡優良株式会社開発部 〒565-0456 大阪府吹田市河田4-5-6

E-mail: †hanako@kenjin.ac.jp, ‡{taro, jiro}@yuuryo.co.jp

あらまし Microsoft Wordによる2022年度サマーセミナー用のテンプレートファイルです．映像情報メディア学会メディア工学研究会と共催のため，映像情報メディア学会との間で書式の調整を行っていますので，ご了承下さい．

キーワード Windows，Word，画像応用技術，テンプレート

1. 原稿用紙

表1 実験の仕様

|  |  |
| --- | --- |
| カメラ | AA製モノクロCCD |
| 照明 | ハロゲンランプ |
| 対象物 | 情景写真 |

図1 ビジョンシステムの構成

図の見本

* 1. タイトルその他(1ページ目上部)に関して

原稿の1ページ目上部には，タイトル，発表者氏名，所属，住所，メールアドレスの他，あらまし（150～300字程度）とキーワードをそれぞれ記述して下さい．

* 1. 本文に関して

本文は1.1の「タイトルその他」に続けて記述して下さい．記述に関しては，このテンプレートファイルを用いて作成するか，あるいは，任意のA4判の用紙を利用することができます．その場合には，本文は左右18cm，天地25.5cm以内の長さにおさまるよう行間・字間を調整して下さい．

1. 原稿提出枚数

原稿枚数は2ページまたは4ページといたします．

1. 原稿の書き方

文字の大きさは，本文は9ポイント活字を標準とし，字間および行間は適宜調整して下さい．

※PDF化に際してのご注意

・セキュリティー設定はしないで下さい．

・ページ数は挿入しないで下さい．

1. 図と表，写真

図表見本を図1及び表１に示します．それぞれ，見本のように直接原稿内に貼り付けてください．写真を用いる場合は鮮明なものをお使いください．

原稿は原則として，白黒印刷となります．カラー印刷については，実費ご負担の上で可能な場合もありますので，事務局へご相談ください．

1. 発表について

　講演時間は15分（発表10分＋質疑応答5分）を予定しています．

1. 原稿提出締め切り  
   2022年7月11日(月)でお願いします．
2. 原稿提出・問い合わせ先

サマーセミナーWebページ内からリンクされている，登録フォームおよび原稿提出フォームをご利用ください．原稿のファイルサイズは2MB以下としてください．

問い合わせ先は

E-mail: summer2022［ ＡＴ ］tc-iaip.org

(［ ＡＴ ］を@に変更ください)

〒169-0073

東京都新宿区百人町2-21-27

アドコム・メディア(株)内

精密工学会 画像応用技術専門委員会 事務局

サマーセミナー2022 係

TEL：03-3367-0571

文 献

1. (雑誌の場合) 著者名: “標題”, 雑誌名, 巻, 号, pp.始め-終りのページ (英語月年)
2. (雑誌例1) 金子俊一: “画像処理におけるロバストなセンシング技術”, 精密工学会誌, Vol.69, No.10, pp.1383-1386 (Oct.2003)
3. (雑誌例2) W. Rice, A. C. Wine, and B. D. Grain: “Diffusion of Impurities During Epitaxy”, Proc. IEEE, 52, 3, pp.284-290 (March 1964)
4. (著書, 編書の場合) 著者名または編者名: “書名”, 発行所, 発行都市名 (発行年)
5. (著書の一部を引用する場合) 著者名: “標題”, 書名, 編者名, 章番号またはpp.始め-終りのページ，発行所，発行都市名 (発行年)
6. (国際会議の場合) 著者名: “表題”, 会議名, 講演番号, pp.始め-終りのページ (英語月年)
7. (国内大会, 研究会論文集の場合) 著者名: “標題”, 学会予稿集名, 講演番号, pp.始め-終りのページ (英語月年)